

出水概要

— (多摩川水系)大栗川 —

平成22年9月28日 秋雨前線降雨による出水



多摩川・鶴見川・相模川を管理する

国土交通省 関東地方整備局



京 浜 河 川 事 務 所

出水概要

秋雨前線が日本の南岸に停滞し9月26日から関東には西から断続的に雨雲が流れ込み、所により非常に激しい雨が観測されてきました、前線上の静岡県付近には低気圧があって、東北東に進み、28日昼過ぎにかけて、関東地方の沿岸を通過していきました。

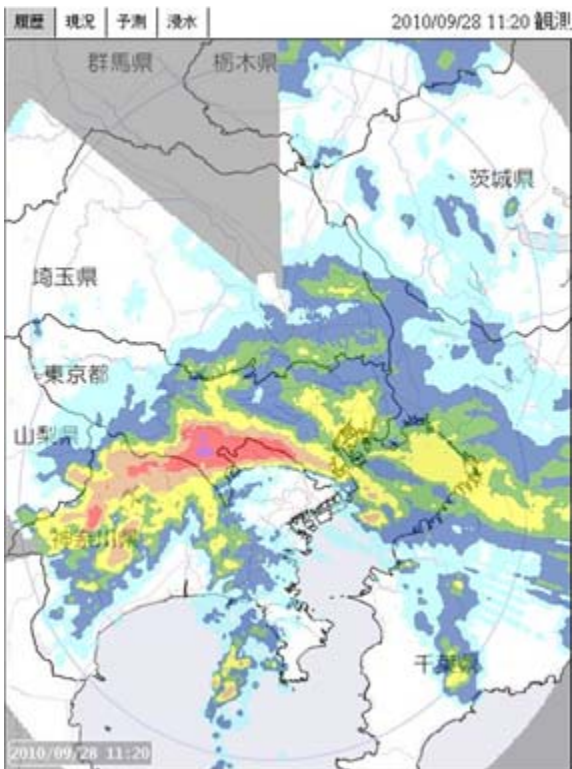
この前線の影響で河川事務所管内では、大栗川(柚木雨量観測所)で総雨量164mmに達する大雨となりました。

大栗川では28日11:00から12:00までの雨量が39mmに達し、報恩橋水位観測所では、**10分間に最大0.98mの水位上昇を記録し、はん濫注意水位(2.00m)を超える2.01mとなりました。** **報恩橋のピーク流量は352m³/s(速報値)で、近10ヶ年では第3位の流量となりました。**

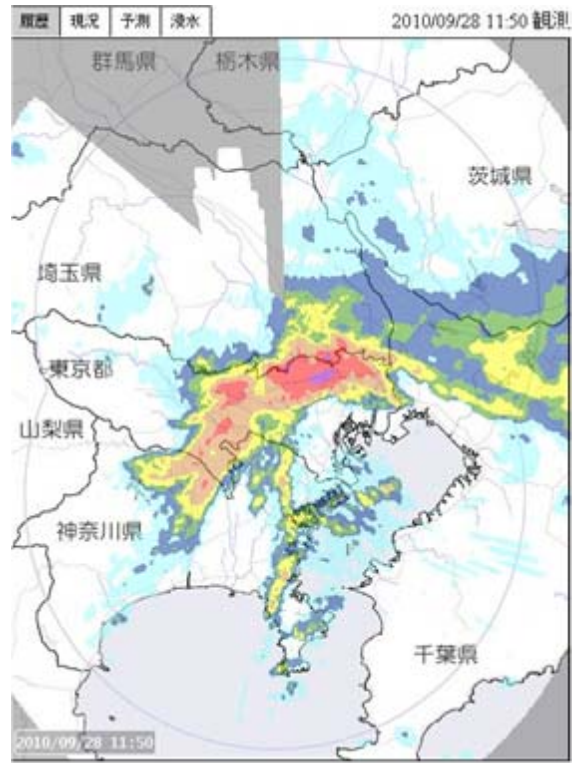
今回の出水では、現時点で沿川での浸水被害や河川管理施設の被災は報告されておりませんが、今後も防災対策に万全を期してまいります。

XバンドMPLレーダ

9月28日 11:20



9月28日 11:50



平成22年9月28日秋雨前線降雨による出水概要 目次

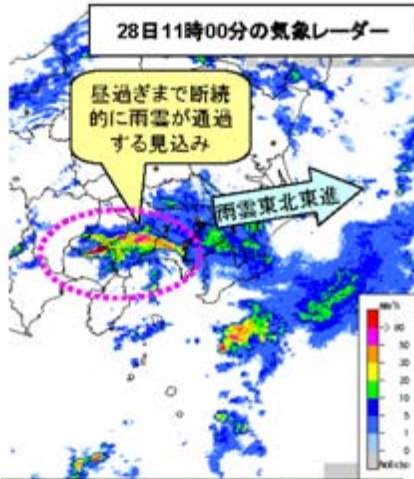
1. 気象概況	1
2. 出水状況と洪水予報・水防警報等 多摩川水系大栗川	2
3. 京浜河川事務所の取り組み	4
①京浜河川事務所洪水体制	4
②ホームページによる情報提供	5
③XバンドMPLレーダによる情報提供	5
④マルチコールによる情報周知	6
⑤気象情報提供装置による情報周知	6
⑥河川管理施設の操作	7
4. 出水状況写真 大栗川	8
5. 出水後の取り組み	
①施設点検結果	9

1. 気象概況

平成22年9月26日(日)から、多摩市内において断続的に非常に激しい雨が降り、28日(火)の14:00には京浜河川事務所が設置している柚木雨量観測所(八王子市柚木)では、降り始めからの雨量が164mmを記録し、1時間雨量は39mmを記録しました。

大雨と雷及び突風に関する神奈川県気象情報 第4号

平成22年09月28日 11時35分 横浜地方気象台発表

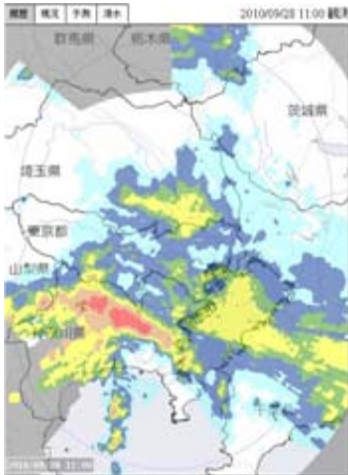


静岡県側から強い雨雲が進んできています。昼過ぎまでは西から断続的に雨雲が流れ込み、所により非常に激しい雨となる見込みです。低い土地の浸水、河川の増水に警戒して下さい。これまでの雨により、地盤の緩んでいる所がありますので、県内では28日昼過ぎまで土砂災害に警戒して下さい。また、落雷、竜巻などの激しい突風、降ひょう、強風、高波にも注意してください。

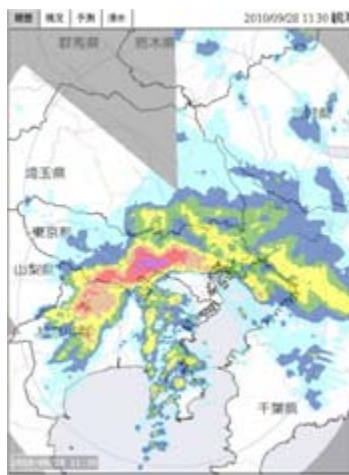
降り始めからの総雨量 (26日17時～28日11時)

箱根	174.5	5ミリ
小田原	161.5	5ミリ
山北町丹沢湖	157.5	5ミリ
横浜市中区山手町	142.0	0ミリ
相模原市中央	134.0	0ミリ
海老名	131.5	5ミリ
平塚	115.5	5ミリ
三浦	114.0	0ミリ
相模原市相模湖	103.5	5ミリ
藤沢市辻堂	99.0	0ミリ
横浜市港北区日吉	97.5	5ミリ

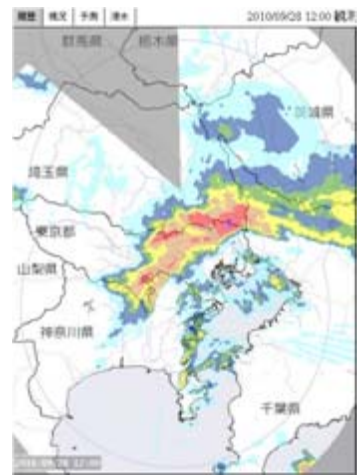
この情報は「大雨に関する神奈川県気象情報 第3号」を引き継ぐ情報です。次の「神奈川県気象情報」は、28日16時頃発表の予定です。



9/28 11:00



9/28 11:30



9/28 12:00

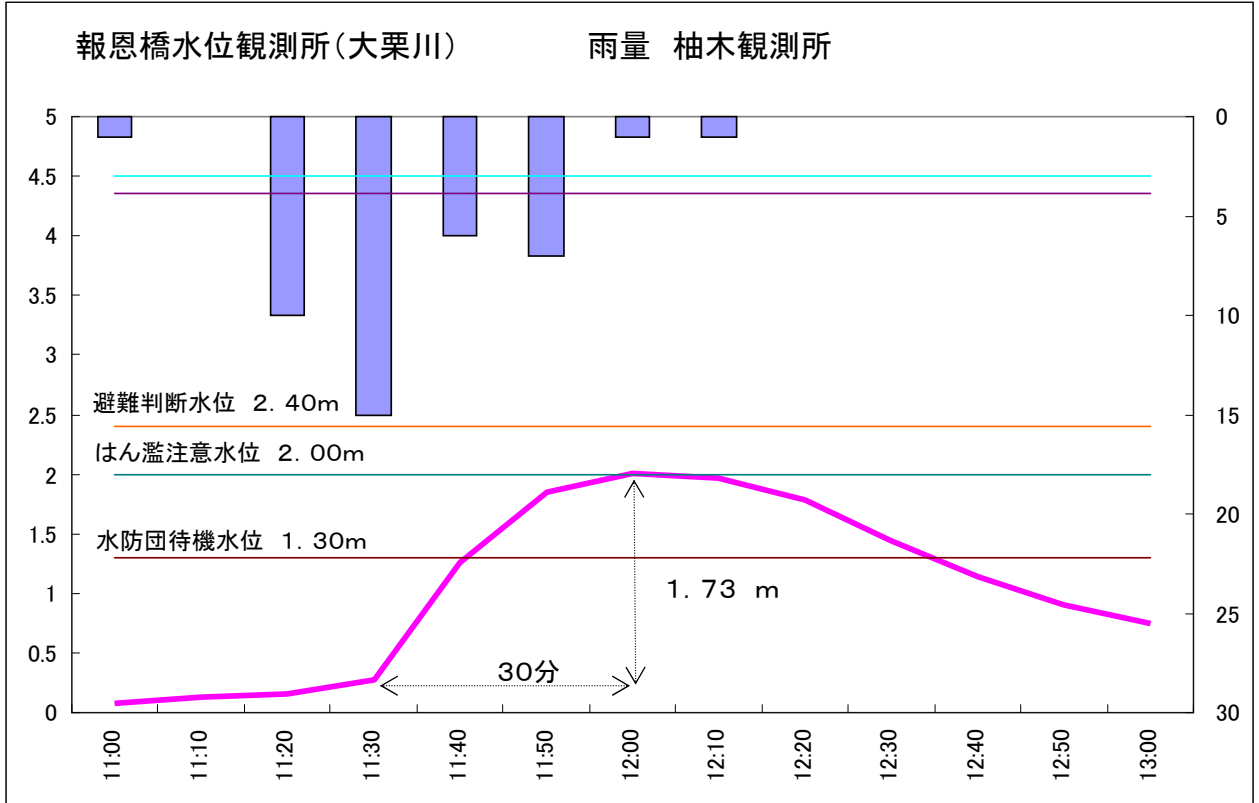
京浜河川事務所管内の降雨状況(XバンドMPデータより)



2. 出水状況

① 多摩川水系 大栗川

報恩橋水位観測所では、はん濫注意水位（2.00m）を超える水位（9/28・12:00・2.01m）となりました。



②. 洪水予報の実施

- ・洪水が発生するおそれがある場合に、気象庁が降水量などの気象を、国土交通省が河川の水位又は流量を予測し発表するものです。

発令種別名	発令日時	主な内容
発令なし	—	—

③. 水防警報の実施

- ・洪水によって災害が起きるおそれがある河川において、水防警報を発表し、水防管理団体に対して水防活動を行う必要がある旨を通知するものです。

基準 観測所	待機	準備	出動	指示	情報	待機	解除
報恩橋	9/28 11:50						9/28 12:50

3. 京浜河川事務所の取り組み

①京浜河川事務所洪水体制

京浜河川事務所は、9月28日秋雨前線降雨により、多摩川水系大栗川の報恩橋で水防団待機水位に達したため、平成22年9月28日12時50分に注意体制に入り、関係機関への情報の提供・河川管理施設の操作等を実施しました。

日時	体制	体制内容
9月28日(火) 12時50分	注意体制	報恩橋において、水防団待機水位を超えたため、9月28日12時50分に京浜河川事務所は、京浜洪水対策支部を設置し、注意体制に入る。
9月28日(火) 13時40分	解除	京浜洪水対策支部は、平成22年9月28日13時40分に注意体制を解除し、京浜洪水対策支部を廃止する。

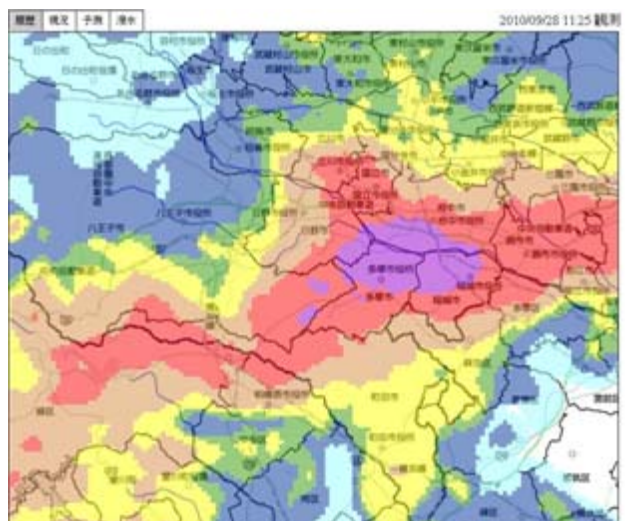
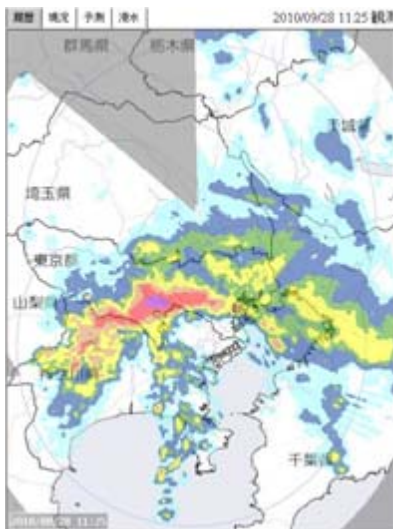
②ホームページによる情報提供

京浜河川事務所では、流域のみなさまの避難行動に活用して頂くことを目的に、降雨状況、河川水位の状況、事務所の取り組み状況等についてホームページにより情報提供を行いました。



③XバンドMPLレーダ(試験運用中)による情報提供

局地的な降雨観測に適したXバンドMPLレーダを導入し実況観測の強化及び迅速な情報提供を目指しており、国土交通省ホームページより情報提供を行いました。
【2010/9/28 11:25観測】



④マルチコールによる情報周知

京浜河川事務所では、多摩川・鶴見川・相模川の洪水に関する情報をあらかじめ登録いただいた方に電子メールでお知らせする「マルチコール」サービスを行っています。

今回の9月28日の秋雨前線による降雨や水位について8回の情報を約3800名の登録者に配信しました。



<京浜メール通知>

09月28日11時50分

水位基準オーバー発生

多摩川水系の水位

水位 [m]

◆多摩川河口	1.26
◆田園調布上	3.36
◆石原	1.92
◆浅川橋	1.46
◆日野橋	0.24
◆調布橋	-2.14
◆報恩橋	1.85

<京浜メール通知>

09月28日05時00分

雨量基準オーバー発生

多摩川水系の雨量

時間/累加 [mm]

◆田園調布下	11/102
◆浅川橋	8/90
◆多摩	9/99
◆多摩上	9/93
◆小河内	8/70

⑤気象情報提供装置による情報周知

京浜河川事務所では、急な増水が起こりやすい河川において、川を利用している方々に避難判断に必要な気象情報を提供するために「気象情報提供装置」を整備しており、今回の降雨においては、気象庁が27日19:55分に発令した大雨注意報を始めとして、警報、注意報について10回の発令に対して表示を行っています。



⑥河川管理施設の操作

京浜河川事務所では、管理する河川(多摩川・大栗川)の河川管理施設を的確に操作及び状況確認をし、洪水被害の未然防止を図りました。

<操作を行った施設>

河川名	施設名	日時	操作内容
多摩川	ニヶ領宿河原堰	9月27日 3:49	引上式ゲート操作開始
		9月28日 12:32	起伏式ゲート操作開始
		9月28日 17:20	起伏式ゲート操作終了
		9月30日 12時現在	引上式ゲート操作中

※多摩川の水位上昇により、9月27日よりゲート操作を行っています。

<確認を行った施設>

河川名	施設名	日時	確認内容
大栗川	小河原排水樋管(多摩市役所へ操作委託)	9月28日 12:00	現地確認 (多摩市役所)

※大栗川から樋管裏の水路への河川水が進入する「逆流」が発生しなかったため、ゲート閉操作には至りませんでした。

4. 出水状況写真

多摩川水系・大栗川



9/28 11:10



9/28 11:40



9/28 12:00

5. 出水後の取り組み

①施設点検結果

京浜河川事務所では、大栗川の直轄管理区間(多摩川合流点から1.1km)までの区間、出水による被災等は確認されていません

②大栗川に関する被害

平成22年9月30日現在、大栗川に関する被害等の情報は寄せられていません。

今後、被害等が報告されれば、速やかに対策を行ってまいります。